

令和7年松本市議会9月定例会  
市長閉会あいさつ

[7.9.19(金) PM1:30]

発言の機会をいただきましたので、閉会に当たりまして、ご挨拶を申し上げます。

今月1日に開会した9月定例会も、本日をもって閉会となります。

議員の皆様には、この会期中、熱心にご審議を賜り、それぞれの議案を原案どおり決定していただいたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

コロナ禍を契機に、社会のデジタル化が急速に進展し、私たち自治体を取り巻く環境も劇的に変化しました。テレワークやオンライン会議が当たり前となり、業務システムのクラウド化が加速したことで、新たなセキュリティ対策が求められるようにもなりました。こうした状況を受けて、情報インフラ全体を再設計・再構築し、より強力でDXを推進するために、次期情報インフラ整備計画を策定することとし、関連経費を含む補正予算を可決いただきました。

並行して、私たちは、全庁的な業務改革を進める必要があります。この度、両副市長をトップとする庁内プロジェクトチームを設置し、窓口の新たなワンストップサービスの実装、業務におけるペーパーレス化の推進、快適な執務環境の創出の、3つを重点に業務改革に取り組み、ハード・ソフトの両面で業務全体を最適化してまいります。

コンビニ交付対応のマルチコピー機を設置するなど、既に必要な事業に着手していますが、今後、若手職員によるワーキングチームの意見も汲み上げ、「市民に身近な市役所づくり」に向けた業務改善、業務改革を、スピードと実行を旨にして着実に進めてまいります。

私たちが最重点課題に掲げる「えきしろ空間」の再活性に向けた取り組みの一環として、「大名町通り」の再整備と、「花時計公園」の課題解決のための経費について、可決していただきました。

「大名町通り」は、「松本城三の丸エリアビジョン」において、松本駅から松本城までの歩行者軸の一部を担う「人中心のシンボルロード」と位置付けられ、近年の外国人旅行者の増加などによって、休日には歩行者が1日5千人を超える状況となっています。一方で、訪れた人たちが滞留できる空間が少ないという課題が明らかになっていて、求められる道路空間の利活用をイメージした社会実験や関係者の協議を重ねてきたところであります。

大名町通り周辺の井戸や女鳥羽川、大手門枳形跡広場といったパブリックスペースと一体的な再整備を速やかに進めることで、「城下町松本の歴史と自然を活かした、ウォークアブルな空間」を創出してまいります。

花時計公園につきましては、隣接する松本パルコの閉店で、周辺の賑わいが失われていることから、魅力的なパブリックスペースの1つとして利活用することを見据えた取組みを展開してまいります。大型テントの設置といった若手事業者からのアイデアを支援し、有効な利活用を促すほか、これまで指摘されてきた「憩いの場」としての課題を解決するために、人工芝の敷設やベンチの改良などを行って、その効果を検証・評価いたします。

こうしたトライアルを踏まえ、令和8年度中には「えきまえエリアビジョン」を策定し、松本の賑わいの中核を担う「えきしろ空間」の再活性に取り組んでまいります。

松本市が独自に来年6月からの導入を目指す「宿泊税」につきまして、条例案と関連予算案を可決いただきました。

今後は、円滑な導入に向けて、実際に徴収を担っていただく宿泊事業者の皆さんに説明会を行い、具体的な事務やシステム整備に対する補助金の交付などの周知を図るとともに、来訪者の皆さんにも十分理解していただけるよう、長野県とともに丁寧な情報発信に努めてまいります。

松本市の観光政策、観光事業をめぐるっては、中核を担うべき存在である「松本観光コンベンション協会」が自律的な組織として事業展開を行えるよう、体制と機能の強化に取り組んでいて、「宿泊税」は、そのために必要な財源としても活用してまいります。

そして、「三ガク都」の魅力の更なる向上と世界を視野に入れたプロモーションに取り組み、市民の暮らしと調和した松本ならではの観光振興を図ってまいります。

松本マラソンの不正な会計処理に関する、私と両副市長の給料の減額改正案につきまして、決定していただきました。大勢の皆様の信頼を大きく損ねる結果となったことに対しまして、改めてお詫び申し上げます。

来年以降の開催の可否につきましては、これまでの大会の検証や関係する皆さんから寄せられた意見を踏まえ、今、松本市でマラソン大会を開催する意義を根本から問い直した上で、11月頃を目途に松本市と実行委員会の方針をお示ししたいと考えています。

一方、検証委員会の提言で指摘された、松本市のイベントに関するガバナンスの再構築につきましては、実行委員会形式で行っている催しを洗い出した上で、その必要性や妥当性、改善すべき課題を十分に吟味し、必要なルールの整備と体制の見直しに真摯に取り組んでまいります。

結びに、議員の皆様におかれましては、猛暑の名残が続く時節柄、健康にご留意いただくとともに、松本市のシンカ・発展のために、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、9月定例会閉会に際しての挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(以 上)